臨床試験データ収集システムソフトウェア

インストールガイド

がん研究センター東病院 2017-06-13

【目次】

I.	はじめに1
1.	この資料について1
2.	目的1
3.	改定履歴1
4.	システムソフトウェアについての説明1
5.	ライセンスなど1
II.	動作環境の準備2
1.	概要 2
2.	XAMPP のダウンロード2
3.	注意点 2
4.	ファイルの展開2
5.	起動方法 3
6.	ポート開放の許可4
7.	サービス実行の確認5
8.	不要なファイルの削除6
III.	動作環境の確認7
1.	概要7
2.	PHP の確認ポイント7
3.	PHP の確認方法
4.	PHP の確認項目
IV.	インストール方法11
1.	ファイルのコピー11
2.	インストール11
3.	ログイン 11
٧.	初期設定12
1.	会員項目への施設情報の追加12
2.	施設情報管理13
1 / T	4. DB A 11

I. はじめに

1. この資料について

当資料は「臨床試験データ収集システムソフトウェア」(以下、当システム)のインストールガイドです。

2. 目的

このインストールガイドでは、以下の点について記述します。

- 臨床試験データ収集システムソフトウェアの動作環境の確認方法
- 臨床試験データ収集システムソフトウェアのインストール方法

3. 改定履歴

2016-03-31:初版

2017-06-13: ライセンスを明記

4. システムソフトウェアについての説明

以下、使用するソフトウェアのバージョンについて定義します。

• NetCommons (2.4.2.1)

5. ライセンスなど

- 当資料中で記載する「NetCommons」は[大学共同利用機関]情報・システム研究機構の 登録商標です。
- 「臨床試験データ収集システムソフトウェア」は FreeBSD ライセンスで公開しています。
- 当資料はクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示-改変禁止 (CC-BY-ND)で公開しています。



II. 動作環境の準備

1. 概要

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」は PHP 言語、MySQL データベースを用いたシステムです。

そのため、汎用的な LAMPP 環境で動作することが特徴の一つになっています。

ここでは、インストールの検証用環境として準備がしやすい XAMPP を用いて説明を進めます。もちろん、事項ででてくる動作環境が満たせる環境ならば、XAMPP でなくても動作します。

2. XAMPP のダウンロード

XAMPP は動作実績のあるバージョンとして、1.7.3-lite を使用します。 以下の URL から zip 版の xampplite-win32-1.7.3. zip をダウンロードします。 https://sourceforge.net/projects/xampp/files/XAMPP%20Windows/1.7.3/

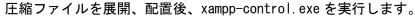
3. 注意点

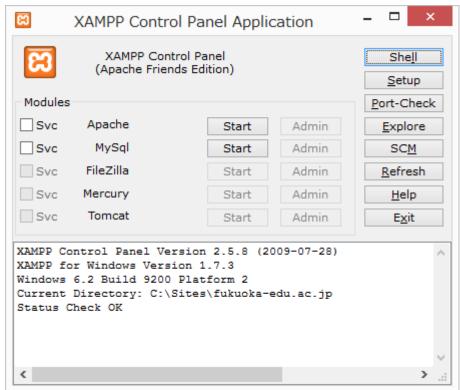
XAMPP を実行することにより、PC が Web サーバ、MySQL サーバとして動作します。 そのため、ポートのバインドを防ぐため、サービスとして Web サーバ、MySQL サーバが起動している場合は停止してください。

4. ファイルの展開

圧縮ファイルを展開し、任意のフォルダに配置してください。 その際、日本語やスペースを含むフォルダは避けてください。

5. 起動方法





1度だけ、環境のセットアップを実行します。

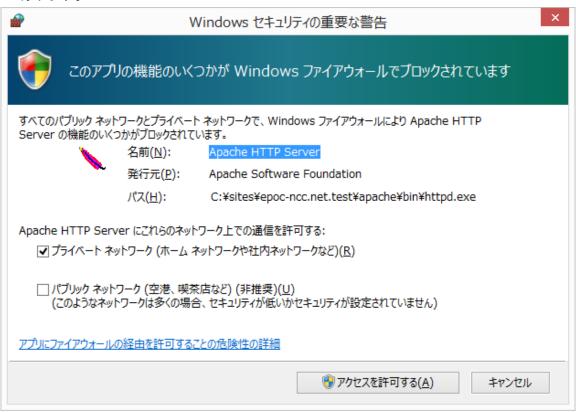
「Setup」ボタンをクリックします。

質問には全て、初期値のままエンターキーで押すことで、標準のセットアップが行われます。

「Apache」と「MySql」の「Start」ボタンをクリックすることで、仮想環境が実行されます。

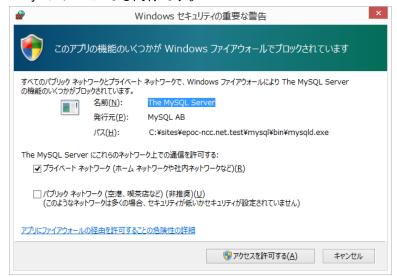
6. ポート開放の許可

始めて XAMPP を動かすフォルダでは、Windows ファイアウォールの警告が表示されることがあります。



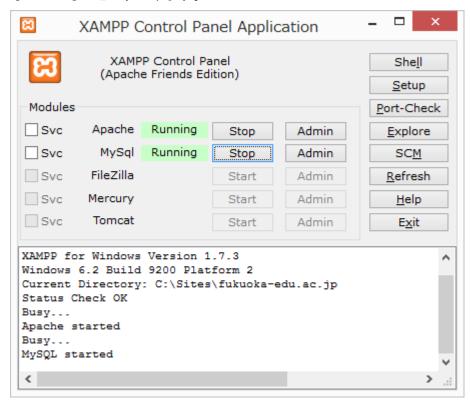
プライベートネットワークにチェックを入れ、パブリックネットワークからはチェックを 外して、「アクセスを許可する」をクリックしてください。

MySQL についても同様です。



7. サービス実行の確認

以下は仮想環境が実行された状態。Apache と MySQL のインジケータが緑色の枠で Running になっていることがわかります。



ブラウザで http://localhost/ を開くと、Web サーバとして動作していることが確認できます。



8. 不要なファイルの削除

{XAMPP インストールパス} / htcocs にある xampp フォルダ、index. html、index. php は不要になりますので、削除します。

III. 動作環境の確認

1. 概要

PHP、MySQL の確認を行います。

2. PHP の確認ポイント

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」がベースにしているオープンソース CMS である NetCommons2 の動作環境を確認することで、「臨床試験データ収集システムソフトウェア」が動作することを確認できます。

PHPでは、以下のモジュールが動作しているか確認する必要があります。

● php-mysql NetCommons で使用するデータベース

php-zip コンテンツ圧縮、CSS 圧縮転送で使用php-gd 画像処理ライブラリ

● php-mbstring 日本語処理ライブラリ

● GMP, BigInt, BCMath のどれか。ルームバックアップの際の暗号化

3. PHP の確認方法

phpinfo()関数を用いて、php の実行環境を確認します。

参考: phpinfo マニュアル

http://php.net/manual/ja/function.phpinfo.php

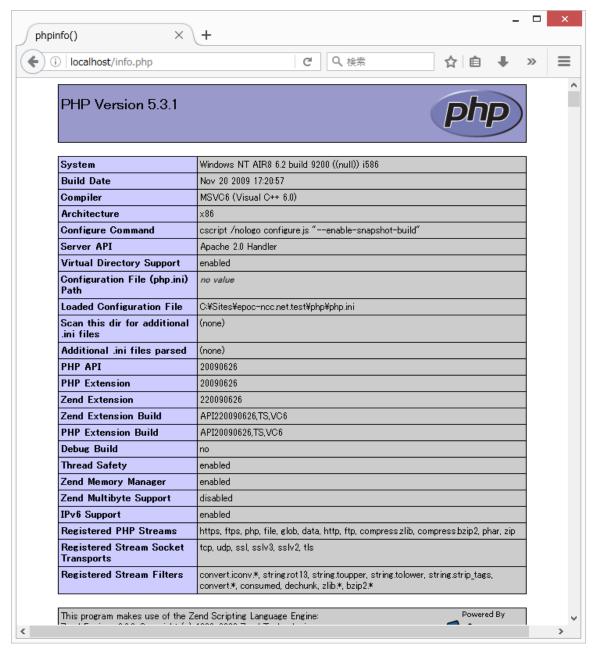
{XAMPP インストールパス} / htcocs / info. php ファイルを作成し、以下の内容を記述します。

--- info. php

<?php phpinfo();</pre>

--- info.php ここまで

ブラウザで http://localhost/info.php を開くことで、以下のように phpinfo の画面が表示されます。



4. PHPの確認項目

php-mysql

MySQL Support が enabled になっていることを確認します。

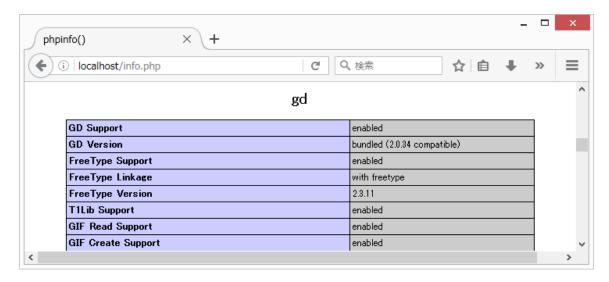


同様に他のライブラリも確認します。

• php-zip



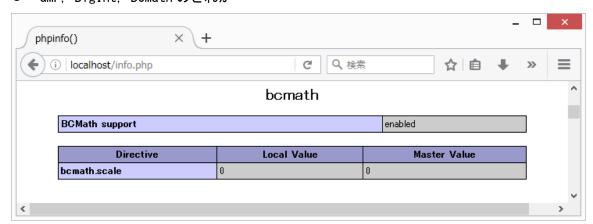
php-gd



php-mbstring



● GMP, BigInt, BCMathのどれか



IV. インストール方法

1. ファイルのコピー

「臨床試験データ収集システムソフトウェア」を{XAMPP インストールパス}/htcocs/にコピー

2. インストール

http://localhost/でインストール画面が開きます。

● 言語

「Japanese」で次へ

● サイト名称、データベース、およびパス・URL の設定

データベースサーバのホスト名: localhost

データベースユーザ名 : root データベースパスワード : なし

データベース名 : NetCommons テーブル接頭語 : netcommons2

データベースへ持続的接続 : いいえ

NetCommons への URL : http://localhost

次へ。

データベースの存在エラーが出ても次へ進むことで、データベースが作成されます。

● サイト管理者についての設定

管理者ハンドル: 任意のハンドル

管理者ログイン ID : 任意の ID

管理者パスワード: 任意のパスワード

3. ログイン

インストール時に設定した ID とパスワードでログイン

V. 初期設定

1. 会員項目への施設情報の追加

会員項目に「施設情報」を追加します。

会員管理 > 項目設定 > 項目追加と進み、以下の内容で項目を追加します。

● 項目名:USER_ITEM_HOSPITAL

● PHP 定義名称を使用する:チェック

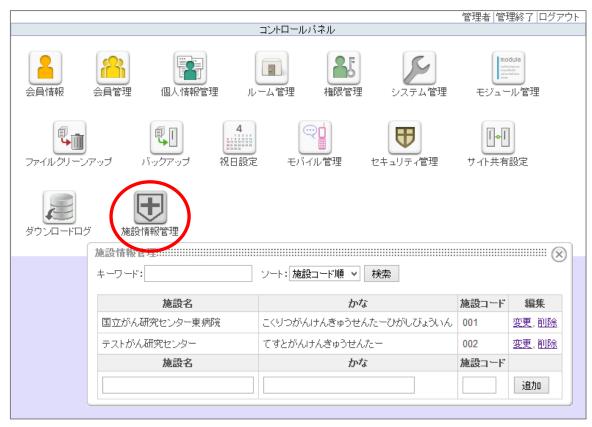
● 入力タイプ:リストボックス

● リスト値:後で上書きするので、この段階では初期値のままで大丈夫です。



2. 施設情報管理

管理 > 施設情報管理を起動し、施設情報を登録します。



VI. お問合せ

以下に当システムについてのお問合せ先を記載します。

● お問合せ先

https://github.com/epoc-software-open

お問合せが必要な場合は、上記 Github のプロジェクトメンバーにお問合せください。